

# ひまわり

令和6年4月号



↑カラー版はこちらから

## 『開く・拓く・啓く』の再スタート

校長 門脇 伸也

令和6年度は、通学・在宅・病棟の児童・生徒を合わせて、42名で始まりました。教職員も異動や退職により入れ替わりはありましたが、総勢50名を超える教職員でスタートしています。

4月8日の始業式、9日の入学式から始まり、30日までの16日間は、「あっ」と言う間に過ぎていきました。この間、登校してくる児童・生徒へ、「〇〇さん、おはようございます」と正面玄関前で声を掛けつつ、校舎へ迎え入れてきました。児童・生徒は、登校を重ねる度に顔の表情は柔らかなものへと変わってきました。小学部の、5名の新生と2年生の転入生については、4月のスタートは期待と不安が入り混じっていたことでしょう。日が経つにつれて笑顔と発語や発声が顕著に増えてきたことに「ほっ」としています。

さて、ホームページにて令和6年度の『学校経営ビジョン』を掲載しております。

この『学校経営ビジョン』とは、令和6年～7年度の2年間を掛けて、本校が取り組んでいく指針を示したものです。この中に学校経営の指針を分かりやすく、「開く・拓く・啓く」という言葉で掲げております。コロナ禍では様々な教育活動が停滞しました。もどかしい思いをしていた4年間でしたが、令和5年度はコロナウイルス感染症が5類へ移行したことで、新たな学校を「創り出していく」助走の年となりました。そして、令和6年度は、2年先の令和8年度を視野に入れて『学校経営ビジョン』を示しております。大切なことは、教育関係者だけでなく、ビジョンに沿ってたくさんの方々への連携を図り、「開く・拓く・啓く」をモットーに学校を創り出していきたいということです。

①学校を「開く」とは、本校の教育にとって有効なものを外から取り入れていくことです。また、児童・生徒が学ぶ姿を社会へは発信することです。学校公開、保護者会はもちろん実施していきます。

②進路を「拓く」ですが、高等部のある都立肢体不自由教育校へ進学し、卒後は成人し、新宿区民となります。どのような自立があるかを念頭におき、社会福祉施設や福祉行政、支援団体と連携を取り入れていくことです。

③生き方を「啓く」ですが、本校は肢体不自由障害児（者）やその保護者、あるいは支援者の集える場としとなり、生涯学習を視野に入れた活動ができる場所となることです。現在、新宿区肢体不自由児（者）父母の会が、毎年12月に本校体育館でクリスマス会開催しています。その他、土曜日開催のひまわり PROJECT は卒業生やそれに関わる団体の利用場所として利用を許可しています。また、放課後のひまわりハウス、それら支援をしているNPO等、協力いただける方々や任意団体と今までの成果を基にしつつ試行していきます。

最後に、本校は、新宿区に根差したインクルーシブな社会の実現のために欠かせない教育機関だと私（校長）は認識しています。特別支援教育という言葉と概念が、平成12年頃から取り入れられ、障害を一つの「個性」と捉え、共に生きる時代へと「特殊教育」から「特別支援教育」へ変わりました。

全国のたくさんある〇〇養護学校が、〇〇特別支援学校へと名称を変えたのは、この時期と重なります。本校も50周年を前に切り替える時期がきたのではないのでしょうか。





# 教職員の異動

## 退職

教諭	山本 咲	教諭	比嘉 翔子
教諭	宮木 雅敏 (本校時間講師で再任用)	事務職員	角田 麻紀子
学習指導支援員	長岡 咲希	理学療法士	高野 有希
作業療法士	長嶺 桃子		

## 転出

主任教諭	園木 奈都子 (小金井市立小金井第二小学校)
主任教諭	苗代 築 (東京都立光明学園)
主任教諭	湯原 由佳里 (東京都立光明学園)
教諭	居村 純 (小平市立小平第七小学校)
教諭	北島 征明 (東京都立村山特別支援学校)
教諭	近藤 めぐみ (昭島市立田中小学校)
教諭	田中 幸 (東京都立府中けやきの森学園)
教諭	森脇 佑太 (東京都立小平特別支援学校)
養護教諭	坂東 いづみ (板橋区立赤塚第一中学校)
臨時的任用教員	田宮 尚子 (任期満了 東京都立城南特別支援学校新規採用)
臨時的任用教員	牧 美那子 (任期満了 東京都立光明学園新規採用)
臨時的任用教員	山本 香菜子 (任期満了 本校臨時的任用教員継続)
臨時的任用教員	島田 健太郎 (任期満了)

## 転入

主任教諭	久才 真記 (東京都立小平特別支援学校より)
主任教諭	山本 恵理 (東京都立永福学園より)
主任養護教諭	北村 英里子 (北区立田畑中学校より)
教諭	嘉義 光雄 (西東京市立芝久保小学校より)
教諭	櫻庭 知美 (板橋区立蓮根第二小学校より)
教諭	佐藤 司 (町田市立町田第二中学校より)
事務職員	中辻 真由美 (新宿区立早稲田小学校より)
学習指導支援員	田中 典子

## 新規採用

教諭	岩佐 優	教諭	小澤 詩織
教諭	小島 秀樹	教諭	久野 明日見
教諭	山内 大夢	教諭	山口 達也

## 臨時的任用・会計年度任用

臨時的任用教員	小林 匠	臨時的任用教員	山本 香菜子 (継続)
学習指導支援員	田中 典子	作業療法士	倉橋 真紀
理学療法士	武田 真理子	スクールサポートスタッフ	岡 彩子



## 離任した 教職員より

### 「1年間ありがとうございました」

低学年こすもす・すみれグループの朝の歌は「今日も君に会えてうれしい〜♪」の歌詞から始まりました。新宿養護学校を離れ、この歌詞の意味を噛みしめながら過ごしています。たくさん子どもたちの「できた！」に立ち会えたこと、そして何より素直で優しい子どもたちに出会えたこと。嬉しい気持ちに溢れた1年間でした。保護者の皆様と共に、子どもたちの成長を喜び合えたことも本当に幸せな時間でした。新宿養護学校の皆さんのこれからの活躍が本当に楽しみです。

少し離れた場所からになります。いつでも、いつまでも皆さんの成長を応援しています。本当にありがとうございました。

### 「たくさんの笑顔をお礼申し上げます」

児童・生徒の皆さんと過ごしたこの6年間は、本当に楽しかったです。日々の授業や、廊下ですれ違う時、給食を食べる時など、共に過ごす様々な場面で笑顔を見せてくれて、本当にありがとうございました。皆さんが楽しむ姿は、いつも私の心の支えになりました。

これからもずっと皆さんのことを応援しています。ありがとうございました。またどこかで会いましょう。

### 「新たなる日々へ」

6年間、この新宿養護学校で楽しい日々を過ごさせていただきました。他の学校へ異動する経験はありましたが、これほど長く1つの学校に所属していたのは初めてです。その分、これまで以上に会った皆さんとの多くの思い出ができました。一緒に苦勞を乗り越えたこと、喜び合ったことを胸にこれからも頑張っていきます。

また、お互い元気な姿で再会することを願っています。ありがとうございました。

### 「ひまわりのような笑顔で」

毎日の授業、運動会、ひまわり祭、校外学習、ハンドサッカー大会。今も皆さんとの楽しい思い出が蘇ります。異動先の学校でも、新宿養護学校で皆さんから学んだこと、そして、皆さんのひまわりのような笑顔思い出し、どんな時でも笑顔で前向きに生きていきたいと思えます。

新宿養護学校で児童・生徒の皆さん、保護者の皆様に出会えたこと、心より感謝申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。

### 「みんなと会えてよかったです！」

5年前、先生になったばかりで頼りない私を、可愛い子どもたちと優しい保護者の方々、教職員の方々があたたかく迎えてくださったことをよく覚えています。日々、「先生！」と子どもたちに呼んでもらう度に、みんなに“先生”にしてもらっているのだな、と嬉しい気持ちとありがたい気持ちを感じながら過ごしていました。毎日、子どもたちに会うのがとっても楽しみでした。これからの成長を見届けたい子どもたちがたくさんいるので、また会える日を楽しみにしています。先生も新しい場所で、みんなのことを思い出して頑張ります。

5年間、本当にありがとうございました。

### 「ひまわりのような笑顔」

令和4年度は時間講師として、令和5年度は産休育休代替教員として勤務し、合わせて1年5か月という短い間でしたが、本当にありがとうございました。

クラスやグループ活動、校外学習やひまわり祭など、いつも子どもたちはひまわりのように明るい笑顔がたくさん私に向けてくれました。その笑顔に元気を貰いました。離れてしまっていますが、これからも応援しています。

### 「Made in 新宿養護学校」

時間講師2年間、学習支援員1年間、最後は教員として1年間、新宿養護学校でお世話になりました。4月からは、都立特別支援学校の肢体不自由教育部門高等部で働いております。医療的ケアを必要とする生徒の対応や、摂食指導、車いすの移乗を介助する度に、新宿養護学校で培われた経験と思い出が蘇ります。皆さんと過ごした4年間の日常が、今の仕事に、生徒たちの支援に、豊かに生きています。

新宿養護学校での全てのご縁に感謝致します。ありがとうございました。

## 「お世話になりました」

### 「たくさんのお会いに感謝です！」

この度、光明学園への異動となりました。振り返ると中学部で6年間の歳月が流れました。思い起こすと出会えた皆さんとの刺激的で楽しい日々が次々と浮かんできます。キラキラした笑顔はもちろんのこと、課題に取り組む真剣なまなざし、緊張しながらも頑張ろうとする姿の数々は、これからもずっと私の心の中で大切な宝物となることでしょう。これからもいろいろなことに挑戦して行ってください。今後、学校も外から行事を見に来られるように少しずつなっていくかな…。もし、願いが叶ったら会いに来たいと思っています。

保護者の皆様にも大変お世話になりました。大切なことをたくさん教わりました。これからもお子様と共に歩みを進めていかれますよう、そしてお身体を大切に過ごされませうことを心よりお祈りしています。

最後に、新宿養護学校に来て本当に良かったなって思っています！全ての出会いに感謝の気持ちでいっぱいです。本当に本当にありがとうございました。



### 「心からの感謝」

3年と半年ほど、小学部、訪問学級、中学部と様々な学部を渡り歩いてきました。その度に新しい「気付き」を、皆さんからもらいました。オンライン授業、運動会、修学旅行、ひまわり祭など、新宿養護学校で過ごした時間は、私にとってかけがえのない宝物です。これからも皆さんの良いところを発揮して、自分の世界を広げて行ってください！保護者の皆様には、日々の学習活動への御理解と、いつも温かく見守っていただき、ありがとうございました。

3年と半年間、本当にありがとうございました！



### 「ありがとうございました」

新宿養護学校では4年間お世話になりました。最初の頃は、コロナで学校が休校という始まりでした。訪問学級で2年間、小学部で2年間を過ごしました。そこでは、大変な治療の中でもいつも真剣に授業に参加してくれたり、朝の登校時にハイタッチをしたり、声を掛けるといつも笑顔を見せてくれたり、一緒に校内をお散歩をしたりと、子どもたちと楽しく過ごすことができました。保護者の皆様には、素敵な子どもたちと出会わせていただきました。

ここでは感謝とともに、これからも皆様が元気で過ごされることを願っております。ありがとうございました。

皆さん、7年間、大変お世話になりました。とても楽しい時間を過ごすことができました。

7年前の春、はじめて新宿養護学校に赴任してきた時、児童・生徒の皆さんからたくさん声をかけてもらって、とても思いやりがある優しい子がたくさんいる学校だなと感じたことを今でも覚えています。これからも相手を思いやる優しい気持ちを忘れずに、いろんなことにチャレンジして成長してほしいと思います。皆さんの成長がとても楽しみです。これからもみんなで支え合って、お友達や先生を大事にして過ごして欲しいと思います。

また、いつかどこかでお会いしましょう！



### 「ありがとうございました」

学校生活の中でも楽しかったのが校外学習です。行く先々で楽しい思い出ができました。一緒に写真を見返すと、子どもたちは、自分の楽しんだり頑張ったりしている姿を見て、にこっと嬉しそうな表情をしていました。

新宿養護学校の子どもたち、保護者、そして教職員の皆さまには、年度途中から勤務し始めたにもかかわらず、温かく迎えていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

1年間ありがとうございました。



### 「3年間ありがとうございました」

満点の笑顔、真剣な眼差し、悔しがる背中…。全てのことに一生懸命な皆さんから、たくさんエネルギーをもらうことができました。

新宿養護学校で過ごせた3年間は、私にとって宝物です。皆様、本当にありがとうございました。



### 「感謝を込めて」

2年間でしたが、保護者の皆様には大変お世話になりました。初めての養護学校の勤務で当初は戸惑うことばかりでしたが、子どもたちの登校から下校までの1日に、不自由な中でも皆それぞれが頑張る姿から、学ばせていただくことも多くありました。また、当たり前に行っている日常が如何に大切であるかを認識することにも繋がり、「もっと頑張ろう！」とパワーをいただきました。

これからも子どもたちの個性が輝いていきますようお願い続けてまいります。2年間の貴重な時間を、ありがとうございました。